



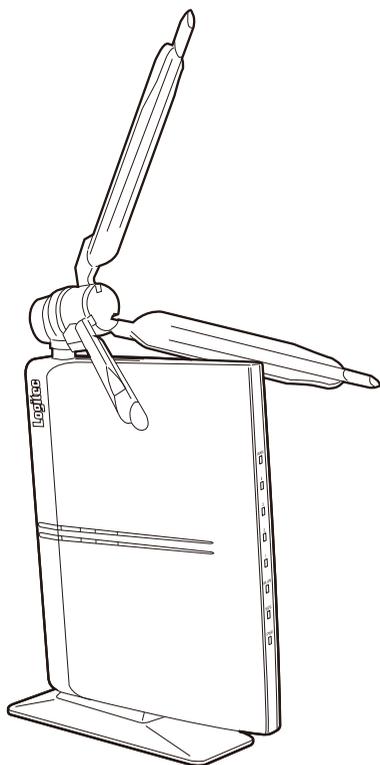
IEEE802.11a 対応 無線コンバータ

LAN-HGW450/CV

User's Manual

ユーザーズマニュアル

このマニュアルは、
別冊の「かんたんセットアップガイド」と
あわせてお読みください。



このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	無線コンバータ「LAN-HGW450/CV」を「本製品」と表記しています。
11n	IEEE802.11n 規格を「11n」、IEEE802.11g 規格を「11g」、IEEE802.11b 規格を「11b」、IEEE802.11a 規格を「11a」と省略して表記している場合があります。
無線 AP	無線 LAN アクセスポイントを略して「無線 AP」と表記しています。
無線親機	無線ルータと無線 AP をあわせて「無線親機」と表記しています。
無線子機	PC カードタイプの無線 LAN カード、無線 LAN USB アダプタの総称である「無線 LAN アダプタ」および「無線コンバータ」を略して「無線子機」と表記しています。
有線クライアント	有線 LAN アダプタ（イーサネットアダプタ）を持ったパソコンのことを「有線クライアント」と表記しています。

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバ、ソフトウェア等を逆アSEMBル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
- 本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようお願いいたします。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®およびTM は省略させていただきました。

IEEE802.11a 対応 無線コンバータ
LAN-HGW450/CV

User's Manual

ユーザーズマニュアル

はじめに

この度は、ロジテックの無線コンバータをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには無線コンバータを使用するにあたっての手順や設定方法が説明されています。また、お客様が無線コンバータを安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてください。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。



警告



本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。

火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品から発煙や異臭がしたときは、直ちに使用を中止したうえで電源を切り、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社テクニカル・サポートまでご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで電源を切り、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店もしくは当社テクニカル・サポートまでご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。

火災や感電、故障の原因になります。

注意



本製品を次のようなところで使用しないでください。

- 高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
- 直射日光のあたるところ
- 平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
- 静電気の発生するところ、火気の周辺



長期間本製品を使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。
故障の原因になります。



アンテナの先端が尖っていますので、けがの原因となることがあります。小さなお子様の手が届かない場所に設置してください。

無線 LAN をご使用になるにあたっての注意

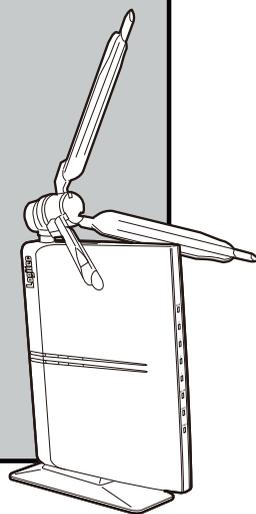
- 無線 LAN は無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線 LAN をご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線 LAN を使うこともセキュリティ対策として重要な手段です。
- 本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。
 - 本製品を分解したり、改造すること
 - 本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
 - 本製品を日本国外で使用するここれらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。
- 心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線 LAN システムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。
- 電子レンジの近くで本製品を使用すると無線 LAN の通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

安全にお使いいただくために	4
Chapter 1 概要編	7
1 製品の保証について	8
2 サポートサービスについて	9
3 本製品の概要について	10
本製品の特長	10
本製品の動作環境	11
本製品に接続できる機器の台数について ..	11
4 各部の名称とはたらき	12
外部アンテナの可動範囲	13
設置方法と設置時のご注意	14
5 設定ユーティリティについて	16
Chapter 2 導入編	19
1 本製品を設定する	20
スタンドを取り付ける	20
接続相手を確認する	20
WPS 機能を使って無線親機と接続する ..	21
手動設定で無線親機と接続する	23
2 本製品をつなぐ	28
3 インターネットに接続する	30
Chapter 3 詳細設定編	31
1 設定ユーティリティの表示	32
本製品の設定ユーティリティへの接続について ..	32
設定ユーティリティを表示する	33
2 無線親機との接続設定スタート	35
3 無線 LAN の設定をする	38
無線 LAN の設定	38
暗号化の設定	41
4 LAN 側の設定をする	43
IP アドレスの設定	43
5 ツール機能を使う	44
管理ツール	44
6 ステータス	47
機器のステータス	47
7 表示ランプを消灯する	48
Appendix 付録編	49
1 こんなときは	50
2 パソコンの IP アドレスの確認方法 ..	53
パソコンの IP アドレスを表示する	53
3 基本仕様 / おもな初期値	55

Chapter 1

概要編



1

製品の保証について

製品の保証とサービス

.....

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

保証期間

保証期間はお買い上げの日より 1 年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、お買い上げいただいた箱に記載された保証規定をお確かめください。

その他のご質問などに関して

P9「2. サポートサービスについて」をお読みください。

2

サポートサービスについて

下記のロジテック・テクニカルサポートへお電話でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

サポートページ 6409.jp

ロジテック・テクニカルサポート

TEL : 0570-050-060

受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00

(夏期、年末年始の特定休業日を除く)

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。

また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

This product is for domestic use only.

No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に

テクニカルサポートにお電話される前に、以下の項目について確認してください。

- サポートページで「よくある質問」をご確認ください。
- 「よくある質問」をお読みいただいても解決しない場合は、以下をご用意のうえ、お電話をお願いします。
 - ・製品の型番
 - ・インターネットの回線種類、契約会社（プロバイダ）の書類、モデム（またはCTU、ONU）の型番などインターネットに関する情報
 - ・ご質問内容（症状、エラーメッセージ、やりたいこと、お困りのこと）

3

本製品の概要について

本製品の特長

ネットワーク対応家電を手軽に無線化

本製品を使用することで、ネットワーク TV など、有線 LAN ポートを持つ AV 機器を簡単に無線化できます。WPS 機能を搭載していますので、WPS 機能搭載の無線親機となら、ボタンを押すだけで設定が完了します。

ボタンひとつで設定完了、WPS 機能に対応した無線 LAN 設定方式を採用

面倒な無線 LAN 設定や暗号化の設定を意識することなく、簡単に無線接続できる「WPS」機能に対応しています。本製品背面の WPS ボタンを押すことで、セキュリティ設定済みの無線 LAN 接続を簡単に完了できます。

ネットワーク対応家電以外にも、有線 LAN 機器を無線化可能

有線 LAN ポートを持つネットワーク TV はもちろん、面倒な無線 LAN 設定や暗号化の設定を意識することなく、簡単に無線接続できる「WPS」機能に対応しています。本製品背面の WPS を押すことで、セキュリティ設定済みの無線 LAN 接続を簡単に完了できます。

電波がよく飛ぶハイパワー無線 LAN ブロードバンドルータの「ギガビット」対応モデル

本体背面にギガビット (1000BASE-T) 対応の有線 LAN ポートを 4 ポート搭載しています。ギガビット対応の有線 LAN 機器との間で、より高速なデータ通信が可能です。

電波干渉を受けにくく安定した無線通信が可能な「11n/a 規格」にも準拠

無線 LAN の 11n/g 規格や Bluetooth[®] など多くのワイヤレス機器が使用する 2.4GHz 帯を使用せず、電波干渉の少ない「5GHz 帯」を使用する「IEEE802.11a 規格」に準拠した高性能モデルです。近隣のワイヤレス機器の影響を受けにくく、安定した無線通信を実現します。「11n 規格」にも準拠しますので、AV 家電やパソコン、家庭用ゲーム機などを 11n/a と 11n/g で使い分けることで、より安定した通信が可能です。

LED ランプを消灯できる「節電モード」を搭載

LED ランプを消灯して消費電力を抑える「節電モード」を搭載しました。点灯 / 消灯の設定は、ユーティリティ上で簡単に変更できます。

※ LINK/WPS ランプ、WLAN ランプのみ消灯します。

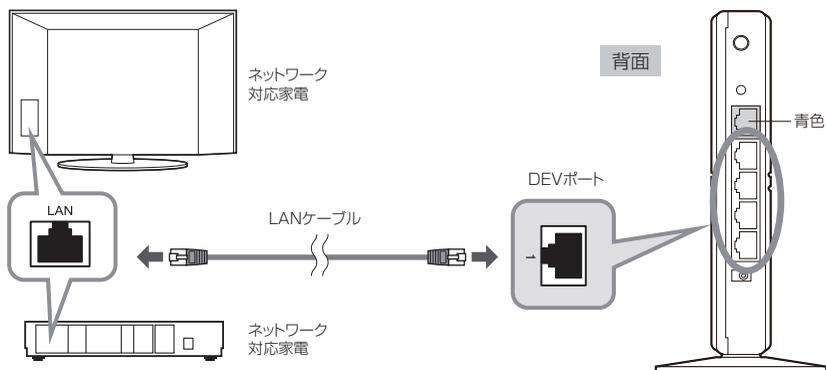
本製品の動作環境

弊社では以下の環境のみサポートしています。

対応機種および OS	Windows 7/Vista/XP/2000 を搭載する Windows マシン Mac OS X(10.7/10.6/10.5)をインストールした Intel 製 CPU を搭載した Mac
対応ブラウザ (Web 設定ユーティリティ)	Internet Explorer 5.5 以降

本製品に接続できる機器の台数について

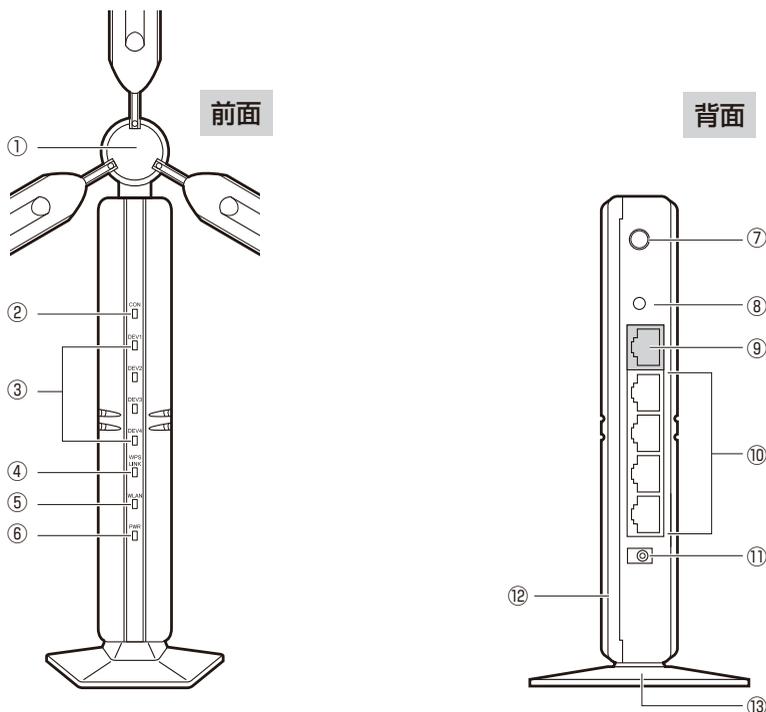
本製品に接続できる機器は、4 台までです。スイッチングハブなどを使っても、それ以上の機器を無線化することはできません。必ず本製品背面にある「DEV」ポートに有線 LAN ポートを持つ機器を LAN ケーブルで直接接続してください。



「Console」ポートは、有線 LAN を経由して、本製品の設定ユーティリティに接続するための LAN ポートです。ここにネットワーク対応型テレビなどの機器を接続しても、無線 LAN で接続することはできません。

4

各部の名称とはたらき



※ランプの状態は、いずれも「ランプ点灯モード」の状態を表します。

①	外部アンテナ	電波をより強く、安定して送受信するためのアンテナです。 電波の感度を上げるために角度を変えたり、ロッド部分を伸ばしたりして調整できます。 可動範囲については、P13「外部アンテナの可動範囲」をご参照ください。
②	CON ランプ (青色)	点灯：設定用パソコンが接続されています。 点滅：設定用パソコンと通信しています。 消灯：設定用パソコンが接続されていません。
③	DEV1～DEV4ランプ (青色) ※	点灯：ネットワーク対応家電が接続されています。 点滅：ネットワーク対応家電が、無線親機と通信しています。 消灯：ネットワーク対応家電が接続されていません。
④	LINK/WPS ランプ (青色 / 赤色) ※	点灯 (青色)：無線親機との通信が確立しています。 点滅 (赤色)：WPS 機能を使用中です。 消灯：無線親機との通信が確立していません。
⑤	WLAN ランプ(青色)※	点滅：無線 LAN 機能を使用中です (電波を発信しています)。
⑥	PWR ランプ (青色) ※	点灯 (青色)：本製品の電源が入った状態です。 消灯：本製品の電源が入っていない状態です。
⑦	WPS ボタン	本製品と WPS 機能搭載の無線親機との無線 LAN 接続を確立します。

⑧	リセットボタン	10 秒以上押し続けると、PWR/WPS ランプが点滅し、本製品の設定値が初期化されます。(工場出荷時の状態に戻ります。) PWR/WPS ランプが点滅しているときは、リセットボタンを押さないでください。
⑨	Console ポート	本製品を設定するパソコンを接続するためのポートです。
⑩	DEV1～DEV4ポート	無線化したいネットワーク対応家電を接続します。
⑪	電源ジャック	付属の AC アダプタを接続します。本製品に付属以外の AC アダプタを接続しないようにしてください。
⑫	背面カバー	製造ラベルおよび暗号キーラベルを隠すためのカバーです。
⑬	スタンド	付属のスタンドを使用することで、縦置き、横置きどちらにでも対応します。スタンドの使用方法については、P14「設置方法及び設置時のご注意」をお読みください。

外部アンテナの可動範囲

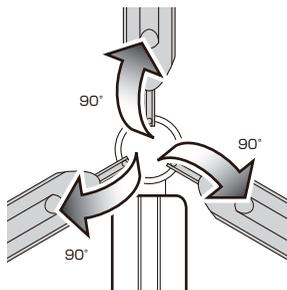


注意

可動範囲を超えてアンテナを動かすとアンテナが破損する恐れがあります。

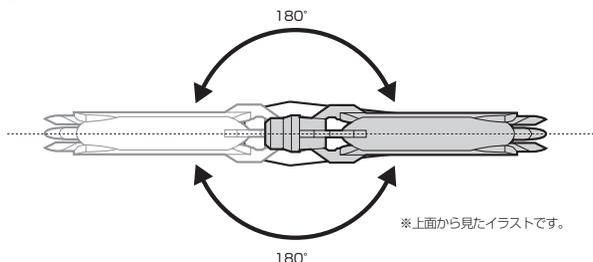
ロッド部分の可動範囲

アンテナを閉じた状態を中心に、最大約 90° まで可動します。



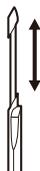
ベース部分の可動範囲

ロッド部分をルータ本体と平行にした状態で、左右にそれぞれ約 180° まで回転します。
 ※ベース部分を回転させるときは、ロッド部分がルータ本体に当たらないようロッド部分を閉じた状態で回転させてください。



ロッドの伸縮

ロッドの先端を約 50mm 伸ばすことができます。



設置方法と設置時のご注意



注意

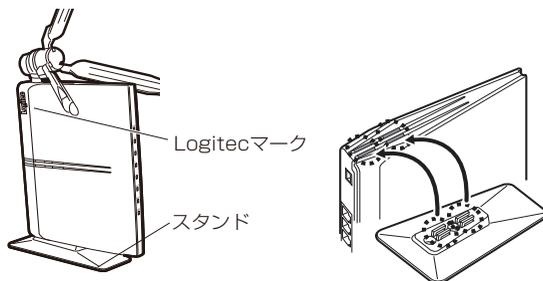
設置時のご注意

本製品は縦置き、横置きの両方に対応しています。縦置き / 横置きいずれの場合も、必ず付属のスタンドにセットしてご使用ください。

いずれの方向で設置する場合も、転落・引き抜け防止措置をとってください。本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

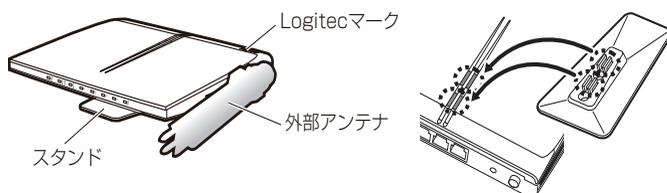
縦置き時

- ① 縦置きの場合は、側面の Logitech マークが上側になるように設置します。
- ② スタンドのフックを、本体のスリットに差し込んで前方へスライドさせます。



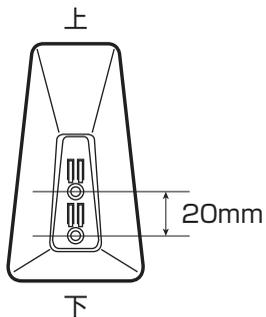
横置き時

- ① 横置きの場合は、側面の Logitech マークが上面になるように設置します。
- ② スタンドのフックを、本体のスリットに差し込んで前方へスライドさせます。



壁面などへのネジ止めで固定する場合

本製品は壁面などに設置できるように、スタンドに2か所のねじ穴を用意しています。固定には直径（呼び径）3mmのネジ2本が必要です。設置面の素材および構造をお確かめになり、十分な強度を確保したうえで、本製品を取り付けてください。また、本製品への電源供給のために設置場所近くにACコンセントが必要です。



5

設定ユーティリティについて

本製品の各種設定をするために、Web ブラウザから利用できる設定ユーティリティがあります。ここでは設定ユーティリティの〈ホーム〉画面に表示されるボタンの内容を説明します。

各ボタンの詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

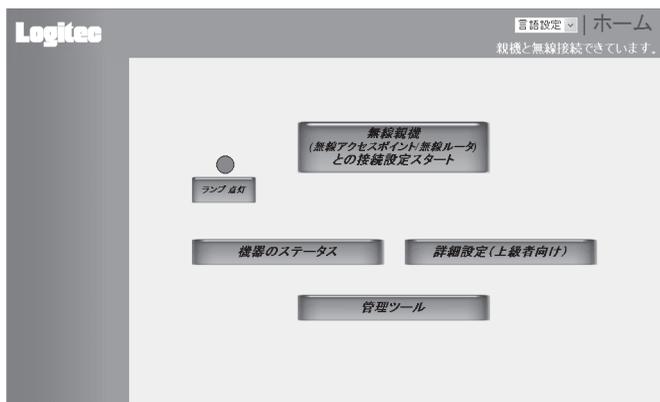


設定ユーティリティを使用するには

設定ユーティリティをパソコンの Web ブラウザで表示するには、本製品とパソコンを有線 LAN で接続する必要があります。

設定ユーティリティの表示方法

P32「1. 設定ユーティリティの表示」をお読みください。

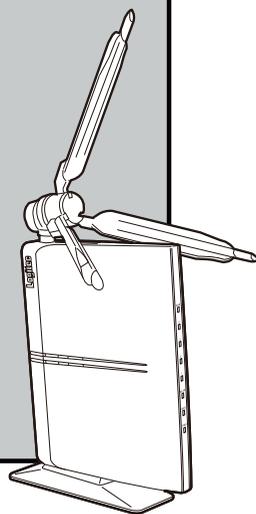


ボタン名	内容	参照ページ
無線親機（無線アクセスポイント / 無線ルータ）との接続設定スタート	接続先の無線親機との接続に必要な設定をアシストします。検索機能によって表示された接続先のSSID を選択すると、自動判別可能な内容をすべて選択済みとし、セキュリティ機能を使用している場合でも、暗号キー（パスフレーズ）を入力して設定を保存するだけで作業が完了します。	→ P35 ～
機器のステータス	機器の状態を表示します。	→ P47 ～
詳細設定	（上級者向け）本製品の設定をカスタマイズします。項目によっては、ネットワークに関する十分な知識が必要です。	→ P38 ～
管理ツール	本製品のファームウェアをアップデートしたり、設定を初期値に戻したりできます。	→ P44 ～

ボタン名	内容	参照ページ
ランプ点灯 / ランプ省電力モード	<p>本製品のLEDランプを消灯して消費電力を抑える「節電モード」を選択できます。</p> <p>[ランプ点灯] と表示されているときは、LED ランプが点灯する状態です。[ランプ省電力モード] と表示されている場合は「節電モード」です。</p> <p>※ LINK/WPS ランプ、WLAN ランプのみ消灯します。</p>	→ P48 ~

Chapter 2

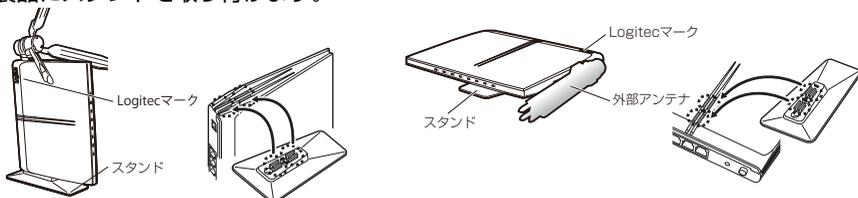
導入編



1 本製品を設定する

スタンドを取り付ける

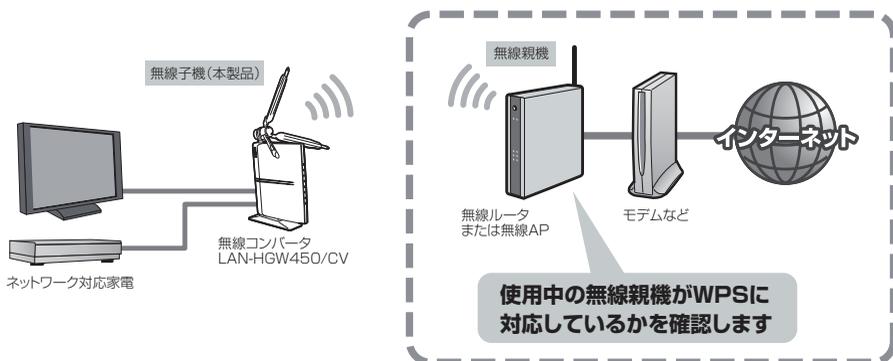
本製品にスタンドを取り付けます。



- 取り付け方法の詳しい説明は、P14「設置時のご注意」をお読みください。
- 本製品は縦置きでも、横置きでも使えます。必ず、スタンドを取り付けてください。

接続相手を確認する

本製品（無線コンバータ）と接続する無線親機が WPS 機能に対応しているかを確認します。



WPS 機能を搭載した無線親機と接続する場合

本製品は、WPS 機能を搭載しています。WPS 機能に対応した機器同士であれば、WPS ボタンを押すだけで、無線 LAN 接続ができます。

→ P21「WPS 機能を使って無線親機と接続する」へ進みます。

WPS 機能がない無線親機と接続する場合

本製品の設定ユーティリティを使って、手動で無線 LAN の設定をします。本製品の設定ユーティリティに接続するには、有線 LAN ポートを装備したパソコンが 1 台必要です。

→ P23「手動設定で無線親機と接続する」へ進みます。

WPS 機能を使って無線親機と接続する

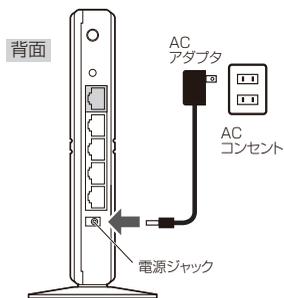
WPS 機能を使って無線親機と接続します。お手元に接続相手の無線親機（無線ルータまたは無線 AP）の説明書をご用意ください。

※暗号形式を WEP で接続する場合は、P23「手動設定で無線親機と接続する」をお読みください。



- 1 付属の AC アダプタと本製品（無線コンバータ）をつなぎ、AC アダプタを家庭用コンセントに差し込みます。本製品の電源が入っていることを確認します。

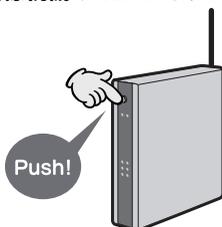
無線コンバータ
LAN-HGW450/CV



- WPS 機能を使って確実に接続するため、無線コンバータと無線親機の距離を 3m 以内にします。
※接続確認後は、電波の届く範囲で自由に設置できます。

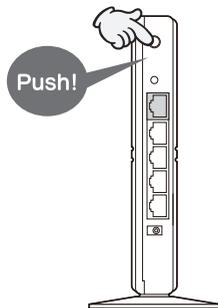
- 電源が入ると、約 1 秒後に PWR ランプ（青色）が点灯します。

- 2 無線親機の WPS ボタンを押します。



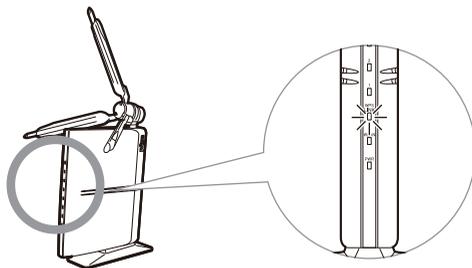
※イラストはイメージです。
実際の WPS ボタンの位置は、無線親機の説明書をお読みください。

- 3** 本製品の背面にある WPS ボタンを 1 秒以上押して離します。



• WPS 機能が動作すると WPS ランプが赤色に点灯します。

- 4** 3分待ってから、本製品のLINKランプ(青色)が点灯していることを確認します。



• WPS 機能が動作すると WPS ランプが赤色に点灯します。



LINK ランプが点灯しないとき

無線親機との距離を近づけて、もう一度、手順 2 ~ 4 の作業をしてください。

これで本製品の無線 LAN 設定は完了です。

- 5** いったん、本製品の AC アダプタを家庭用コンセントからはずします。

- 6** P28 「2. 本製品をつなぐ」へ進みます。

手動設定で無線親機と接続する

無線親機（無線ルータまたは無線 AP）の無線設定の内容を、本製品の設定ユーティリティを使って手動で設定します。本製品の設定ユーティリティに接続するには、有線 LAN ポートを持つパソコンが必要です。



1

無線親機の電源を入れておきます。

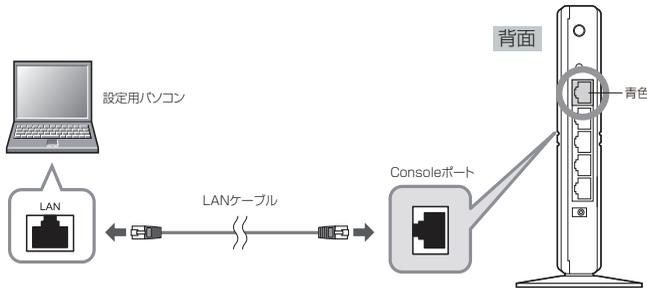
無線親機の説明書をお読みにになり、以下の設定をメモします。

SSID	半角英数字 (大文字 / 小文字を区別)
暗号化のパスワード	半角英数字 (大文字 / 小文字を区別)

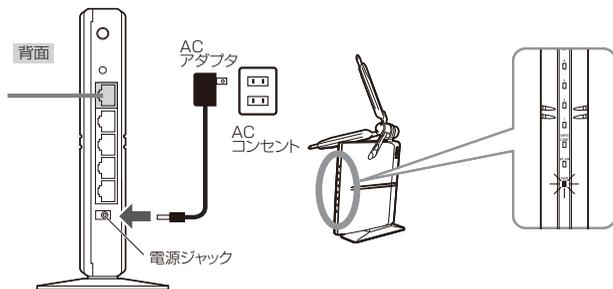
※チャンネルと暗号化種別は、本製品（無線コンバータ）が自動判別しますのでメモは不要です。

2

パソコンの有線 LAN ポートと本製品（無線コンバータ）の背面にある「Console」ポートを、付属の LAN ケーブルでつなぎます。



- 3** 付属の AC アダプタと本製品をつなぎ、AC アダプタを家庭用コンセントに差し込みます。本製品の電源が入っていることを確認します。



- 電源が入ると、PWR ランプ（青色）が点灯します。

- 4** パソコンから、Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。

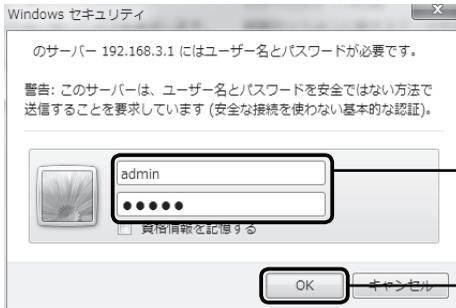
- 5** Web ブラウザの「アドレス」欄に、キーボードから「http://192.168.3.1」と入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。



- 認証画面が表示されます。
- この IP アドレスは初期値です。すでに本製品の IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力します。

6

本製品のユーザー名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。



ユーザー名	admin
パスワード	admin

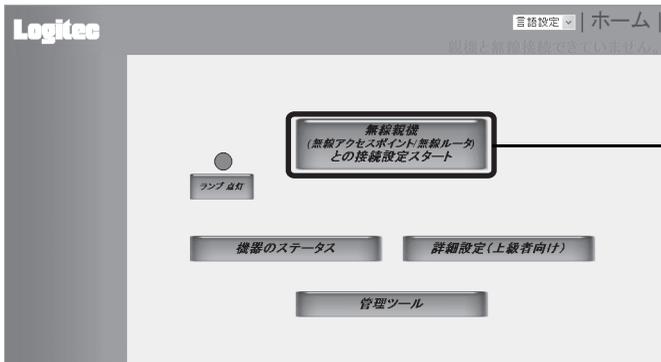
① 入力する

② クリック

- 初期値は表のとおりです。半角英数字の小文字で入力します。
- 本製品の設定ユーティリティが表示されます。

7

【無線親機との接続設定スタート】 をクリックします。



クリック

8

検索 ボタンをクリックします。



クリック

9 手順 1 でメモしたものと同一 SSID を選択し、**適用** をクリックします。

検索する相手先を選択してください。

選択	チャンネル	SSID	BSSID	暗号化	認証	信号	モード
<input checked="" type="checkbox"/>	9	XXXXXXXXXX	00:00:0B:53:1C:6B	WEP	OPEN	91	11b/g

更新 適用

① 選択する

② クリック

- ・ ご使用の環境によっては、複数の SSID が表示されます。

10 「パスワード」を入力し、**設定** をクリックします。

※ WEP でのパスワード入力例です。

WPA/WPA2 の場合は、P42 「WPA-PSK・WPA2-PSK を設定する」をご覧ください。

SSID

チャンネル

Wireless Band

通信モード インフラストラクチャ

暗号化 暗号無し WEP WPA-PSK(TKIP) WPA2-PSK(AES)

キー長 64-bit 128-bit

キー形式 ASCII(英数字) Hex(16 進数)

キー

⑤ パスワードの表示

⑥

① 入力する

② クリック

- ・ パスワードは、大文字 / 小文字を区別します。正確に入力してください。
- ・ 「パスワードの表示」をチェックすると、入力した内容を確認することができます。

11 **更新!** をクリックします。

設定の保存に成功しました。
設定を反映させるためには、更新ボタンを押してシステムを再起動してください。

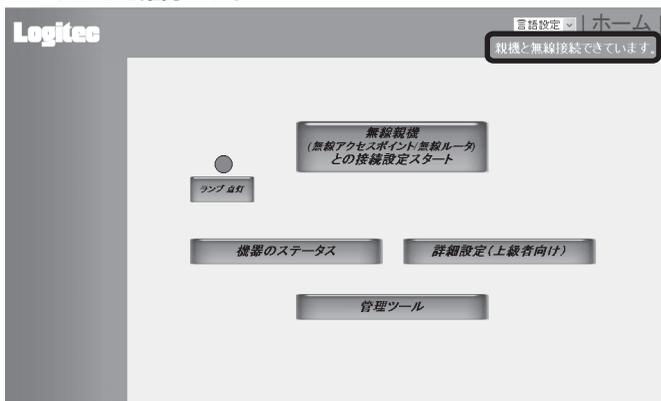
戻る

クリック

- 12** 「OK」の右側にカウンタが表示されます。カウンタが「0」になり、ボタンが有効になったら **OK** をクリックします。



- 13** 設定ユーティリティの画面右上に「親機と無線接続できています。」と表示されていることを確認します。



- 本製品の LINK ランプ(青色)が点灯していることで確認することもできます。

これで本製品の無線 LAN 設定は完了です。

- 14** Web ブラウザの画面を閉じ、パソコンの電源を切ります。

- 15** いったん、本製品の AC アダプタを家庭用コンセントからはずします

- 16** パソコンと本製品をつないでいた LAN ケーブルを抜きます。

- 17** P28 「2. 本製品をつなぐ」へ進みます。

2 本製品をつなぐ

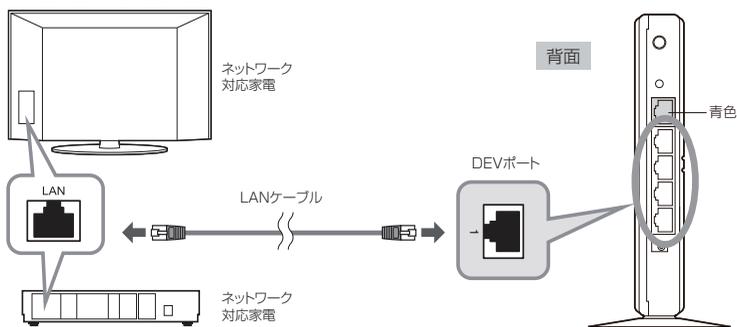
ここでは、本製品をネットワーク対応家電につなぐ場合を例として説明します。ネットワーク対応家電以外にも、パソコンなどをつなぐことで、これらの機器を無線 LAN で接続することができます。



1 以下のことを確認します。

- ネットワーク対応家電の主電源が切れている
- 無線ルータまたは無線 AP の電源が入っている

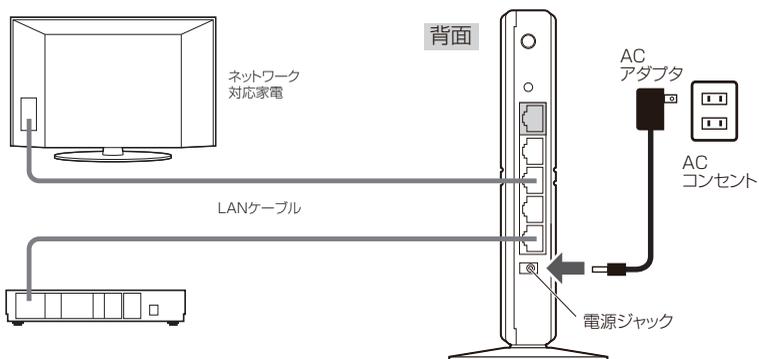
2 ネットワーク対応家電の LAN ポートと本製品 (無線コンバータ) の背面にある「DEV」ポートを、付属の LAN ケーブルでつなぎます。



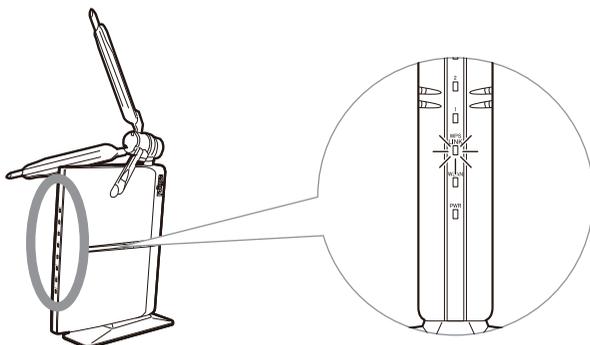
- 「Console」ポートには接続しないでください。
- ネットワーク対応家電など本製品をつなぐ相手の機器にある LAN ポートの位置については、お手持ちの機器の説明書をご覧ください。

3

付属の AC アダプタと本製品をつなぎ、AC アダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

**4**

本製品の LINK ランプ (青色) が点灯していることを確認します。



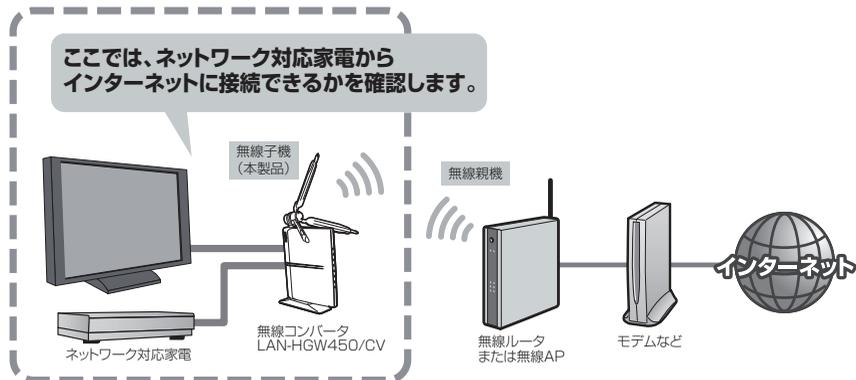
• LINK ランプ (青色) が点灯します。

5

P30 「3. インターネットに接続する」へ進みます。

3 インターネットに接続する

ここでは、本製品をネットワーク対応型テレビにつないだ場合を例として、インターネットに接続できるか確認する方法を説明します。



1 ネットワーク対応型テレビの電源を入れます。

2 ネットワーク対応型テレビのリモコンを使って、インターネットに接続します。

- お手持ちのネットワーク対応型テレビの説明書にある「インターネット接続」に関する説明ページをお読みください。

3 インターネットのコンテンツが表示されることを確認します。

- コンテンツが表示されたら、すべての作業は完了です。
- はじめてサービスをご利用になる場合、各種設定が必要になることがあります。
- ブラウザ画面の操作方法、インターネット対応の番組サービスなどのご利用については、お手持ちのネットワーク対応型テレビの説明書および、番組サービスのご案内をお読みください。

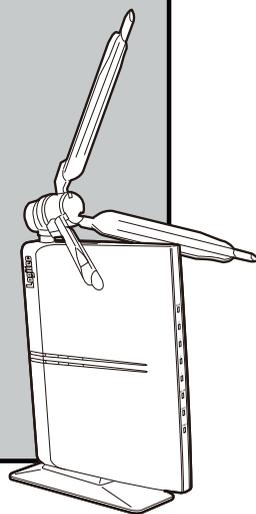


パソコンにつないだ場合

パソコンの Web ブラウザからお好みのホームページに接続し、正常に表示されることを確認します。

Chapter 3

詳細設定編

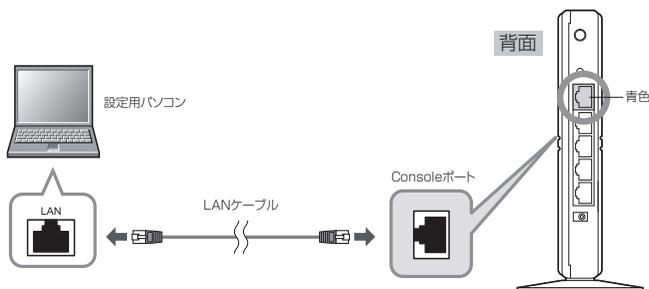


1 設定ユーティリティの表示

本製品（無線コンバータ）の設定ユーティリティは、パソコンの Web ブラウザ経由で接続して、設定します。

本製品の設定ユーティリティへの接続について

本製品の設定ユーティリティを使用するには、設定用のパソコンをご用意いただき、パソコンの Web ブラウザからアクセスする必要があります。



必ず、本製品の「Console」ポートとつないでください。

接続のポイント

- 本製品は、初期値では DHCP サーバ機能が有効になっています。本製品の「Console」ポートと設定用パソコンを LAN ケーブルで接続するだけで、設定ユーティリティにアクセスすることができます。

本製品の初期値

DHCP サーバ	有効
サブネットマスク	255.255.255.0

設定ユーティリティを表示する

設定用パソコンから本製品の設定ユーティリティに接続します。



本製品の設定ユーティリティに接続できる環境が必要です

本製品の設定ユーティリティには、パソコンで接続します。本製品の IP アドレスは、「192.168.3.1 (初期値)」に設定されていますので、この IP アドレスに接続できる環境をご用意ください。詳しくは前項の P32 「本製品の設定ユーティリティへの接続について」をお読みください。

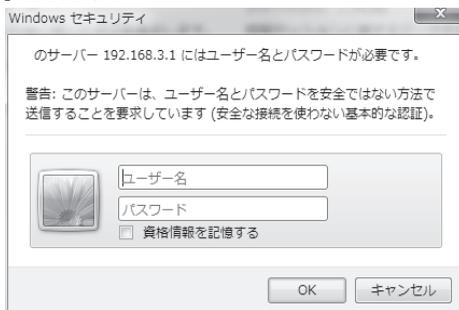
1 本製品の電源を入れます。設定用のパソコンを起動します。

2 Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。

3 Web ブラウザの「アドレス」欄に、キーボードから「http://192.168.3.1」と入力し、[Enter] キーを押します。



- この IP アドレスは初期値です。すでに本製品の IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力します。
- 認証画面が表示されます。





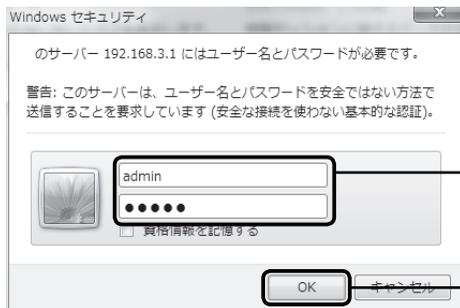
認証画面が表示されない場合

以下の順序で確認してみてください。

- ① 本製品の電源が入っているか、LAN ケーブルの接続は正しいかを確認してください。
- ② いったんパソコンを終了し、本製品の電源を入れて 3 分以上たってからパソコンを起動してみてください。
- ③ 接続しているパソコンの IP アドレスを確認してください (→ P53 「2. パソコンの IP アドレスの確認方法」)。

4

本製品のユーザー名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。



ユーザー名	admin
パスワード	admin

- 初期値は表のとおりです。半角英数字の小文字で入力します。
- 本製品の設定ユーティリティが表示されます。
- このあとは、必要に応じて該当の項目をお読みください。



不特定多数の人が利用するような環境では、第三者に設定を変更されないように、パスワードの変更をお勧めします (→ P46 「パスワードの設定」)。

2

無線親機との接続設定スタート

ウィザード形式で、無線親機と本製品を接続します。無線化したい機器に本製品を接続する前に、この設定をおこないます。設定が完了したあとに、無線化したい機器の有線 LAN ポートと本製品の「DEV」ポートを LAN ケーブルでつないでください。

1

無線親機の電源を入れておきます。

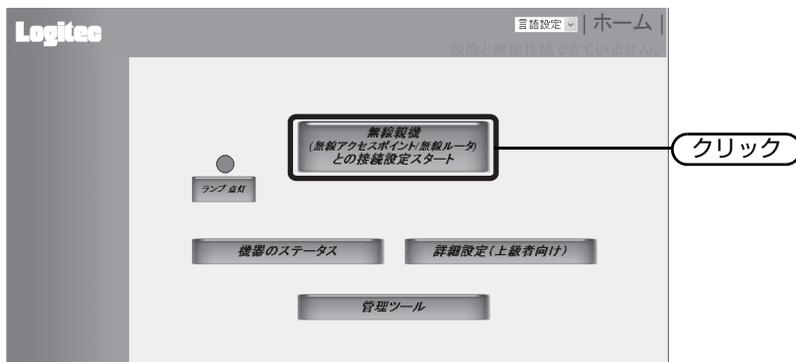
無線親機の説明書をお読みにになり、以下の設定をメモします。

SSID	半角英数字 (大文字 / 小文字を区別)
暗号化のパスワード	半角英数字 (大文字 / 小文字を区別)

※チャンネルと暗号化種別は、本製品（無線コンバータ）が自動判別しますのでメモは不要です。

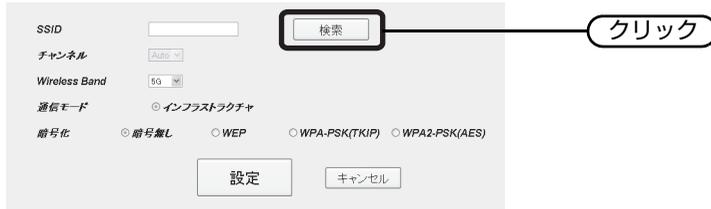
2

【無線親機との接続設定スタート】をクリックします。



3

検索 ボタンをクリックします。



4 手順 1 でメモしたものと同一 SSID を選択し、**適用** をクリックします。



- ご使用の環境によっては、複数の SSID が表示されます。

5 「パスワード」を入力し、**設定** をクリックします。

※ WEP でのパスワード入力例です。

WPA/WPA2 の場合は、P42 「WPA-PSK・WPA2-PSK を設定する」をご覧ください。



- パスワードは、大文字 / 小文字を区別します。正確に入力してください。
- 「パスワードの表示」をチェックすると、入力した内容を確認することができます。

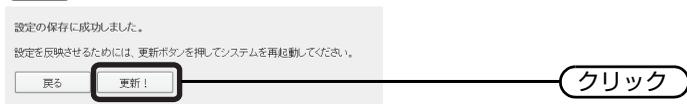


WEP を使用している場合

認証方式、キー長、キー形式、キー番号の現在の設定と暗号キーの入力欄が表示されます。

暗号キー以外は、本製品が自動的に情報を取得していますので、選択されたキー番号に暗号キーを入力してください。

6 **更新!** をクリックします。



7

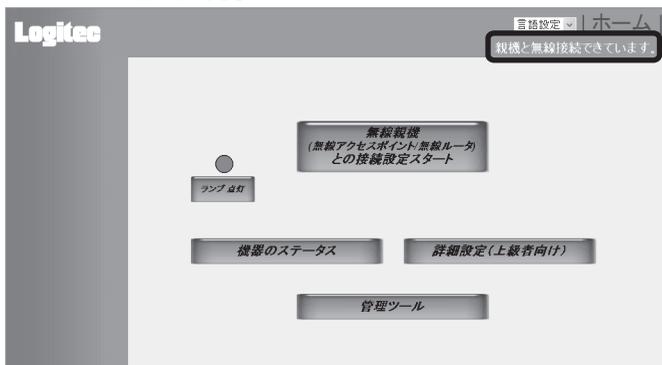
「OK」の右側にカウンタが表示されます。カウンタが「0」になり、ボタンが有効になったら **OK** をクリックします。

システムを再起動しています。しばらくお待ちください。

OK

クリック

- 設定ユーティリティの画面右上に「親機と無線接続できています。」と表示されていれば、設定は完了です。



- 本製品の LINK ランプ (青色) が点灯していることで確認することもできます。

これで本製品のウィザード機能を使用した場合の無線 LAN 設定は完了です。



設定が完了したら

無線化したい機器の有線 LAN ポートと本製品の「DEV」ポートを LAN ケーブルでつなぎます。接続した機器からインターネットやネットワークに接続できることを確認してください。

3

無線 LAN の設定をする

本製品の SSID や暗号化方式など、無線 LAN 機能を設定します。



設定可能な暗号化方式について

本製品に設定可能な暗号化方式は、以下のとおりです。

WEP	無線 LAN の普及期からある暗号化方式です。本製品は 64bit と 128bit の 2 種類の暗号強度が選択できます。ご利用の無線 LAN 環境で「WPA-PSK」が使用可能な場合は、そちらを使用することをお勧めします。
WPA-PSK (WPA プレシェードキー)	新しい暗号化方式です。データの暗号化だけでなく認証機能も含まれた二重のセキュリティ機能です。WEP よりも高度な暗号化方式で、パソコンを使う無線 LAN のセキュリティ機能の主流となっています。

無線 LAN の設定



〈ホーム〉画面で [詳細設定 (上級者向け)] をクリックし、左フレームに表示される [無線設定] をクリックします。

SSID

チャンネル

Wireless Band

通信モード インフラストラクチャ

暗号化 暗号無し WEP WPA-PSK(TKIP) WPA2-PSK(AES)



設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **設定** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新!** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

設定の内容

SSID		無線 LAN で使用する SSID を入力します。 検索 ボタンで SSID を選択すると、チャンネルや暗号化方式が自動的に判別されますのでお勧めです。 検索 ボタンについては、下記「ボタンの機能」をお読みください。
チャンネル		使用するチャンネルを選択します。Auto または以下の範囲から選択します。 2.4GHz 帯：1～13ch 5.2GHz 帯：36、40、44、48ch 5.3GHz 帯：52、56、60、64ch 5.6GHz 帯：100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch チャンネルの異なる複数の無線機器を使用する場合は 5 チャンネル以上離してください。Auto を選択すると、自動でチャンネルが設定されます。 (例) 1ch/6ch/11ch
Wireless Band		使用する周波数帯域を選択します。2.4GHz/5GHz のいずれかを選択できます。
通信モード		本製品の通信モードは「インフラストラクチャ」に固定されています。
暗号化	暗号無し	暗号化方式を設定しません。
	WEP	無線通信の暗号化セキュリティに「WEP」を使用します。選択すると、WEP の設定画面が表示されます。設定項目については、P41「暗号化の設定」の「WEP を設定する」をお読みください。
	WPA-PSK (TKIP)	WPA-PSK を使用します。暗号化方式には、「TKIP」を使用します。本製品は WPA-PSK については「AES」を選択できません。 設定項目については、P41「暗号化の設定」の「WPA-PSK・WPA2-PSK を設定する」をお読みください。
	WPA2-PSK (AES)	WPA2-PSK を使用します。暗号化方式には、「AES」を使用します。設定項目については、P41「暗号化の設定」の「WPA-PSK・WPA2-PSK を設定する」をお読みください。

ボタンの機能

検索	接続可能な無線親機の SSID をリストで表示します。 〈ホーム〉画面の【無線親機との接続設定スタート】をクリックしたときと同じ画面が表示されます。 操作の手順は、P35 「2. 無線親機との接続設定スタート」を参考にしてください。
-----------	--

暗号化の設定

「暗号方式」で WEP または WPA-PSK (TKIP)・WPA2-PSK (AES) を選択した場合は、暗号化の設定項目が表示されます。



【検索】 ボタンについて

【検索】により SSID を自動検索した場合は、暗号キー (パスワード) 以外の項目は、本製品が自動的に設定内容を取得し、選択した項目を画面に表示します。面倒な設定の手間が軽減されますので、この機能を使用することをお勧めします。

WEP を設定する

暗号方式で WEP を選択すると、WEP の設定画面が表示されます。

暗号化 暗号なし WEP WPA-PSK(TKIP) WPA2-PSK(AES)

キー長 64-bit 128-bit

キー形式 ASCII(英数字) Hex(16進数)

キー

1.

2.

3.

4. パスワードの表示

キー長	キー長を選択します。64-bit よりも 128-bit のほうがセキュリティの信頼性が高くなります。
キー形式	暗号キーの種類として、ASCII 文字か 16 進数かを選択します。
キー	WEP では、4 つのキー番号から使用するキー番号を選ぶ必要があります。選択したキー番号の右横にある入力欄に暗号キーを入力します。 暗号キーは無線親機で設定されているものと同じ内容を入力します。ASCII 文字の場合は、大文字と小文字が区別されます。
パスワードの表示	ここをチェックすると、暗号キーの入力欄に入力した暗号キーの文字が表示されます。

WPA-PSK・WPA2-PSK を設定する

.....

暗号方式で WPA-PSK (TKIP) または WPA2-PSK (AES) を選択すると、画面がそれぞれの設定画面になります。

通信モード インフラストラクチャ

暗号化 暗号無し WEP WPA-PSK(TKIP) WPA2-PSK(AES)

パスフレーズキー: パスワードの表示

パスフレーズ	パスフレーズ (パスワード) は無線親機で設定されているものと同じ内容を入力します。大文字と小文字が区別されます。
パスワードの表示	ここをチェックすると、パスワードの入力欄に入力したパスワードの文字が表示されます。

4

LAN 側の設定をする

本製品の LAN（ローカルネットワーク）側の IP アドレス情報等を設定します。

画面の
表示

〈ホーム〉画面で【詳細設定（上級者向け）】をクリックし、左フレームに表示される【IP アドレス設定】をクリックします。

IP アドレスの設定

LAN 側設定

- LAN IP
IPアドレス:
サブネットマスク:
- DHCPサーバ
DHCPクライアント開始IPアドレス:
DHCPクライアント終了IPアドレス:



設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず **設定** をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は **戻る** を、変更した内容をすぐに有効にする場合は **更新!** をクリックし、画面のメッセージに従ってください。

LAN IP

IP アドレス	本製品の LAN 側の IP アドレスを入力します。初期値は「192.168.3.1」です。
サブネットマスク	使用中のネットワークのサブネットマスクを入力します。初期値は「255.255.255.0」です。

DHCP サーバ

DHCPクライアント開始 IP アドレス	本製品が割り当てる LAN 側 IP アドレスの開始アドレスを入力します。初期値は「192.168.3.100」です。
DHCPクライアント終了 IP アドレス	本製品が割り当てる LAN 側 IP アドレスの終了アドレスを入力します。初期値は「192.168.3.200」です。

5 ツール機能を使う

ツール機能を使用すると、設定の初期化やファームウェアのアップデートなどができます。

管理ツール

〈管理ツール〉画面で、設定の初期化（工場出荷時の状態に戻す）、ファームウェアのアップデート、パスワードの設定ができます。

画面の
表示

〈ホーム〉画面で【管理ツール】をクリックします。

管理ツール

装置の初期化

ファームウェアアップデート

パスワードの変更

新しいパスワード

新しいパスワード(再入力)

設定を初期化（工場出荷時の状態に戻す）する

本製品の設定を初期化（工場出荷時の状態に戻す）します。ご購入後に変更した設定はすべて初期値に戻ります。



- ① [装置の初期化] の **初期化** をクリックします。
- ② 工場出荷時の状態に戻してよいか、確認のメッセージが表示されますので **OK** をクリックします。
- ③ しばらくすると、「設定の読み込みに成功しました。」と表示されますので、**OK** をクリックします。〈管理ツール〉画面に戻ります。

ファームウェアのアップデート

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアは、弊社 Web サイトのサポートページよりダウンロードできます。

- ① 弊社 Web サイトなどから最新のファームウェアをダウンロードして、デスクトップなどに保存しておきます。
 - ・ダウンロード前に注意事項などがないか、ダウンロードページでご確認ください。
- ② **参照** をクリックします。



- ③ 〈アップロードするファイルの選択〉画面が表示されますので、ダウンロードしたファイルを指定します。
- ④ **実行** をクリックします。
- ⑤ アップデートを確認するメッセージが表示されますので、**OK** をクリックします。
- ⑥ アップデート中の注意事項が表示されますので内容を確認のうえ、**OK** をクリックします。
- ⑦ アップデートが完了すると「アップデートが完了しました。」と表示されます。
- ⑧ 本製品の背面にある電源ジャックから AC アダプタのプラグを抜き差しして電源を入れ直します。本製品が再起動し、新しいファームウェアで動作するようになります。

パスワードの設定

.....

本製品の設定ユーティリティを表示するためのパスワードを設定 / 変更します。



注意

パスワードの変更をお勧めします

設定ユーティリティの無線 LAN 設定にある「セキュリティ設定」には、無線 LAN 用に設定したパスワードを表示できる機能があります。設定ユーティリティのパスワードが初期値のままだと、初期値でログインしてパスワードを自由に確認することができます。設定ユーティリティのログインパスワードの変更をお勧めします。

変更後のパスワードを忘れないでください

変更後のパスワードを忘れると、本製品を初期化する必要があります。すべての設定が初期化されますので、ユーザー名、パスワードは忘れないようにしてください。

パスワードの変更

新しいパスワード

新しいパスワード(再入力)

- ① [新しいパスワード] に、新しく設定するパスワードを入力します。
 - ② [新しいパスワード (再入力)] に、もう一度、新しいパスワードを入力します。
 - ③ **設定** をクリックします
 - ④ 認証画面 (→ P33) が表示されますので、本製品のユーザー名と新しく設定したパスワードを入力し、**OK** をクリックします。
- ・ 〈管理ツール〉 画面に戻ります。

6

ステータス

本製品に関するさまざまなステータス情報を確認することができます。

機器のステータス



〈ホーム〉画面で【機器のステータス】をクリックします。



ファームウェアバージョン

ファームウェアのバージョンを表示します。

有線側情報

MAC アドレス	本製品の LAN 側の MAC アドレスを表示します。
IP アドレス	本製品の LAN 側の IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	本製品の LAN 側のサブネットマスクを表示します。

無線側情報

SSID	現在使用中の SSID を表示します。
暗号方式	現在使用中の暗号化方式を表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。

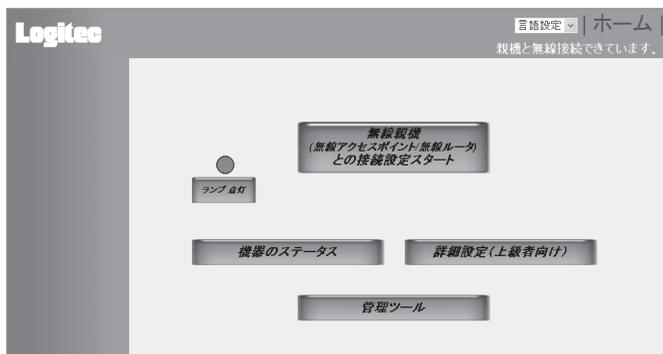
7

表示ランプを消灯する

本製品の LED ランプを消灯して消費電力を抑える「節電モード」を選択できます。お部屋の照明を消したときなどに、LED ランプの点灯・点滅がわずらわしく感じる場合にも役立ちます。



LINK/WPS ランプ、WLAN ランプのみ消灯します。



設定の方法

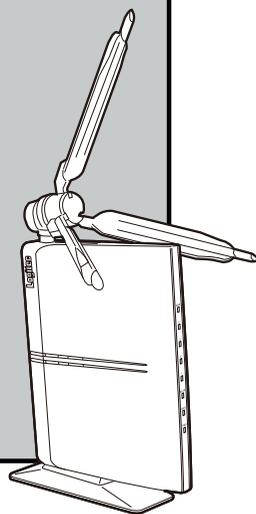
- ①〈ホーム〉画面の [ランプ点灯] をクリックします。
※ボタン名が [ランプ省電力モード] と表示されている場合は、すでに節電モードになっています。
- ②ボタンが「ランプ点灯」→「ランプ省電力モード」に変化し、ボタンの上の丸いアイコンが、青色から白色に変わります。
- ③ランプが消灯していることを確認します。電源ランプだけは節電モード時でも点灯します。
- ④設定ユーティリティを閉じます。



再度ランプを点灯するには、[ランプ省電力モード] ボタンをクリックしてください。ボタンが「ランプ省電力モード」→「ランプ点灯」に変化し、ボタンの上の丸いアイコンが、白色から青色に変わると、ランプが点灯します。

Appendix

付録編



1

こんなときは

一般的なトラブル

ネットワーク対応家電からインターネットに接続できません。

インターネットに接続できない要因については、さまざまなことが考えられます。以下の方法を試したり、確認したりしてください。

①無線コンバータの LINK ランプの状態を確認します。

●LINK ランプが点灯していない場合

→無線コンバータ、無線親機（無線ルータまたは無線 AP）、モデム等、すべての機器の電源をいったん切ります。次にモデム→無線親機→無線コンバータの順に電源を入れて、LINK ランプが点灯することを確認してください。

※機器の電源を入れてから、インターネットに接続できるまで時間がかかることがあります。5 分程度お待ちください。

→各機器の電源を入れ直しても LINK ランプが点灯しない場合は、STEP1 から作業をやり直してください。

●LINK ランプが点灯している場合

→ネットワーク対応家電～無線コンバータ、無線親機（無線ルータまたは無線 AP）～モデム等、モデム～インターネット回線をそれぞれつないでいる LAN ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。それでも接続できない場合は、各機器の電源をオフ→オン（①の最初の回答を参照）して再度確認してください。

→テレビに接続した LAN ケーブルが、無線コンバータの「DEV」ポートに接続されていることを確認してください。「Console」ポートに接続されていると、インターネットに接続できません。

②無線コンバータと無線親機の距離が遠いと、電波が弱いためインターネットに接続できないことがあります。無線コンバータと無線親機の距離を近づけて接続できるか確認してください。

ひかり TV 視聴時に、無線機能搭載のパソコンから無線 LAN 経由でインターネットに接続できません。

ひかり TV の仕様により、このような現象が起こることがあります。以下のホームページに対応方法が記載されていますので、そちらを参照してください。

<http://www.hikaritv.net/support/faq4.html#q04>

セキュリティ機能を設定後に無線 LAN で接続できなくなりました。

①セキュリティ設定は、同一無線 LAN ネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定になっている必要があります。設定が少しでも異なる機器はネットワークに接続することができません。設定内容をご確認ください。

②各セキュリティ機能で使用するパスワードや暗号などの文字列は大文字と小文字が区別されたりします。また、意味のない文字列は入力ミスが発生しやすいので特に注意して確認してください。

※セキュリティ設定でのトラブルのほとんどがスペルミスや設定ミスですのでよく確認してください。

③設定を変更した直後や設定が正しい場合は、すべての機器の電源を入れ直してから接続してみてください。

WPS で接続できません。

WPS は、ボタンを押してから一定時間内に設定する必要があります。時間内に設定が完了しなかったことが考えられます。もう一度初めからやり直してください。繰り返し接続に失敗するようであれば、他の接続方法を試してみてください。

本製品（無線コンバータ）で無線化できるネットワーク機器の台数は何台までですか。

無線コンバータで無線化できるネットワーク機器は 4 台までです。「DEV」ポートにハブをつないでもそれ以上のネットワーク機器を無線化することはできません。

また、「Console」ポートにネットワーク機器を接続しても無線化はできません。

ネットワーク対応型家電ではなく、パソコンなど有線 LAN ポートを持つネットワーク機器を無線化したいのですが可能ですか。

P28「本製品をつなぐ」の説明をパソコンなどの有線 LAN ポートを持つネットワーク機器に置きかえて作業を進めてください。なお、無線化できるのは 3 台だけです。それ以上のネットワーク機器を無線化することはできません。

本製品は、主にネットワーク対応型家電と接続して使用することを想定しているため、本製品に有線 LAN で接続したパソコンからネットワーク共有機器へのアクセスには対応しておりません。

WPS 機能を使用して接続した場合に、2.4GHz に設定できません。

2.4GHz で接続する場合は、無線親機の 5GHz を無効にしてください。詳しい設定方法は、無線親機のマニュアルを参照してください。

パソコンにつないだ場合のトラブル

.....

パソコンで使用していますが、無線 LAN がつながりません。

①ネットワーク設定で実際のネットワーク環境に応じたプロトコル、サービスなどの設定をしていますか？

プロトコル (TCP/IP など)、クライアント (Microsoft Network クライアントなど)、サービス (Microsoft Network 共有サービスなど) を環境に応じて設定する必要があります。

②本製品のセキュリティ設定や MAC アドレスフィルタリング(アクセスコントロール) 設定は正しいですか？

セキュリティ設定は、無線 LAN ネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定にする必要があります。また、MAC アドレスフィルタリングを設定していると、設定条件によっては無線 LAN に接続できない場合があります。

本製品の設定は正常に終了したが、ネットワークパソコンを開くと「ネットワークを参照できません。」のエラーが表示されます。

正常にネットワークの設定ができていない可能性があります。もう一度、デバイスマネージャなどで本製品の設定を確認し、OS 側が本製品を正常に認識しているか調べてください。

2

パソコンの IP アドレスの確認方法

本製品の設定ユーティリティにアクセスできない場合に、本製品の設定ユーティリティにアクセスするパソコンの IP アドレスがどのようになっているかを確認する方法を説明します。

ここで説明している IP アドレスの確認方法は、本製品に接続する有線および無線子機の IP アドレスを確認するときにも使用できます。

パソコンの IP アドレスを表示する

Windows 7/Vista の場合

- ① [スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックします。
- ② <コマンドプロンプト> 画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

```
Microsoft Windows [Version 6.1.7600]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\Admin>ipconfig
```

※ 入力する文字は半角英数字です。入力ミスした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。「xxx」は、内部コマンド…」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

- ③ 「イーサネット アダプタ ローカル エリア接続※」の「IPv4 アドレス」に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます (xxx は任意の数字)。

イーサネット アダプター ローカル エリア接続:

```
接続固有の DNS サフィックス . . . . .
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::38b7:alc5:83e4:f7ec%11
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.3.102
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.3.1
```

※ 本製品に接続している無線子機の種類によって表記は異なります。

Windows XP/2000 の場合

.....

- ① [スタート] → [(すべての) プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックします。
- ② <コマンドプロンプト> 画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\Admin>ipconfig
```

※ 入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。「"xxx" は、内部コマンド…」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

- ③ 「イーサネット アダプタ ローカル エリア接続※」の「IP Address」に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます (xxx は任意の数字)。

```
Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . . . :
    IP Address. . . . . : 192.168.3.100
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.3.1
```

※ 本製品に接続している無線子機の種類によって表記は異なります。

3

基本仕様 / おもな初期値

無線 LAN 部

規格	IEEE802.11n/IEEE802.11a/IEEE802.11g/IEEE802.11b/ ARIB STD-T66/ARIB STD-T71
周波数帯域	2.4GHz 帯 : 2412 ~ 2472MHz W52 : 5.2GHz 帯 : 5150 ~ 5250MHz W53 : 5.3GHz 帯 : 5250 ~ 5350MHz W56 : 5.6GHz 帯 : 5470 ~ 5725MHz
チャンネル	2.4GHz 帯 : 1 ~ 13ch 5.2GHz 帯 : 36, 40, 44, 48ch 5.3GHz 帯 : 52, 56, 60, 64ch 5.6GHz 帯 : 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch
伝送方式	11n/a/g : OFDM 方式 11b : DS-SS 方式
データ転送速度 (理論値)	11n/a 適用時 : 最大 450Mbps 11n/g/b : 300Mbps 11g : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11b : 11/5.5/2/1Mbps
アンテナ方式	基板アンテナ 3 本 (送信 3 本、受信 3 本、MIMO 方式)
セキュリティ	WEP64/128 ビット、WPA-PSK (TKIP)、WPA2-PSK (AES)
設定方式	WPS (ボタン搭載)、手動設定 ※ WPS2.0 の規定により、これらセキュリティ方式を設定している場合、WPS 機能は使用できません。WPS 機能を使用する場合は WPA2-PSK (AES) か、記号無しを設定してください。

有線 LAN 部

規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)、 IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3x (Flow Control)
コネクタ	RJ-45 × 5 ポート (Console × 1 ポート、DEVICE × 4 ポート)
Auto MDI/MDIX	対応
オートネゴシエーション	対応

一般仕様

消費電力 (定格)	10.3W (AC アダプタは含まず)
動作温度 / 動作湿度	-20 ~ 60 °C / 95% 以下 (結露なきこと)
外形寸法	幅 35 × 奥行 140 × 高さ 170mm (スタンドは含まず)
質量	約 310g (AC アダプタ、スタンドは含まず)

有線 LAN 関係の工場出荷時の設定値

LAN 側 IP アドレス	192.168.3.1 (Console ポートのみ)
DHCP サーバ機能	有効

設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ログイン時のユーザー名とパスワード	ユーザー名 : admin パスワード : admin
-------------------	--------------------------------



IEEE802.11a対応 無線コンバータ LAN-HGW450/CV
ユーザーズマニュアル

発行  **ロジテック株式会社** 2012年@@月@@日 第1版

©2012 LOGITEC CORPORATION. All rights reserved.